

## COUNTDOWN PACK

カウントダウンパック

AJシリーズにとってひとつの区切りとなった2008年。この年に発売された23代目の“シングニチャーモデル”であるAJ23は、MJを意味するナンバリングを冠したプロダクトであり、ジョーダンブランドも大々的なプロモーションを展開している。そのプロモーションの一環として、AJ23の発売を記念して発売されたのが、AJ1とAJ22、AJ6とAJ17のように、2足あわせて“23”を意味する全11種類のセットアイテム“JORDAN COLLEZIONE”、通称“カウントダウンパック”である。ここで紹介するホワイトを基調とするホームゲームカラーのAJ2も、“カウントダウンパック”のラインナップとしてブラックカラーのAJ21と共に発売された復刻モデルだ。MJが着用したオリジナルカラーでありながら初復刻までに約20年を費やしたカラーウェイであり、セットアイテムという特殊な販売方法と相まってスニーカーヘッズの記憶に残る1足になっている。他の復刻モデルと同様にアッパーのリザード革は型押しレザーに変更されているが、異なるカラーの素材をオーバーレイすることで、バイピングを施したようなレッドとブラックのライン表現は、オリジナルモデルの素晴らしさを忠実に再現しているのだ。



Release year: 2008  
JORDAN COLLEZIONE 21/2  
Style Code: 323943-993  
資料提供: Kicks



## CHICAGO HOME

シカゴ ホーム

2008年の“カウントダウンパック”にラインナップしたAJ2は、ボーイズサイズこそAJ2単品で発売されたものの、メンズモデルの発売はAJ21とのセット品のみであった。当然ながらシューズ2足に相当する価格が設定されており、AJ2のみを求めるファンにとっては少々手を出しにくいアイテムになってしまったのだ。ホームゲームカラーを再現したメンズモデルの復刻AJ2が単品で発売されたのは、オリジナルの発売から27年を経た2014年である。ここで紹介する“シカゴ ホーム”が2014年発売の復刻モデルだ。3対のブラ製ハトメやアウトソールの“JORDAN”ロゴなど、基本的には“カウントダウンパック”のディテールが継承されている。AJ2は復刻される時代によって履き口のラインが異なる傾向があり、2014年モデルも“カウントダウンパック”と比較すると若干ヒール部分が低くなっているように見えるが、これは“サイズによる個体差”かもしれない。このカラーウェイは1987年2月8日にシアトルのキングドームで開催されたNBAオールスターゲームで着用され、“シカゴ ホーム”の他に“オールスターゲーム”のニックネームでも親しまれている。



Release year: 2014  
AIR JORDAN 2 RETRO  
Style Code: 385475-102  
資料提供: neconecomajin

